

チリメンナガボソウ

学名 *Stachytarpheta dichotoma*

科名 クマツヅラ

別名

区分 そうほんるい
草本類

分布 おきなわ
沖縄



葉の形 らんけい、ちようだえんけい
卵形、長楕円形

葉の縁 きよし
鋸歯

葉の先 えいけい
鋭形

葉の種類 たんよう
単葉

葉の付方 たいせい
対生

葉の基部 ぜんせんけい
漸尖形

実の種類

花・萼色 むらさきいろ
紫色

せつ
説
めい
明

みなみ げんさん あ ちとう は たか
南 アメリカ原産、空き地等に生え、高さ 50-120 cm
たねんせい そうほん は たいせい しょうよう らんけい
の多年生の草本です。葉は対生し、小葉は卵形です。
は ひょうめん は シワがあり、葉の縁は鋸歯があります。花
すいじょう かじよ むらさきいろ
は穂状花序で紫色をしています。